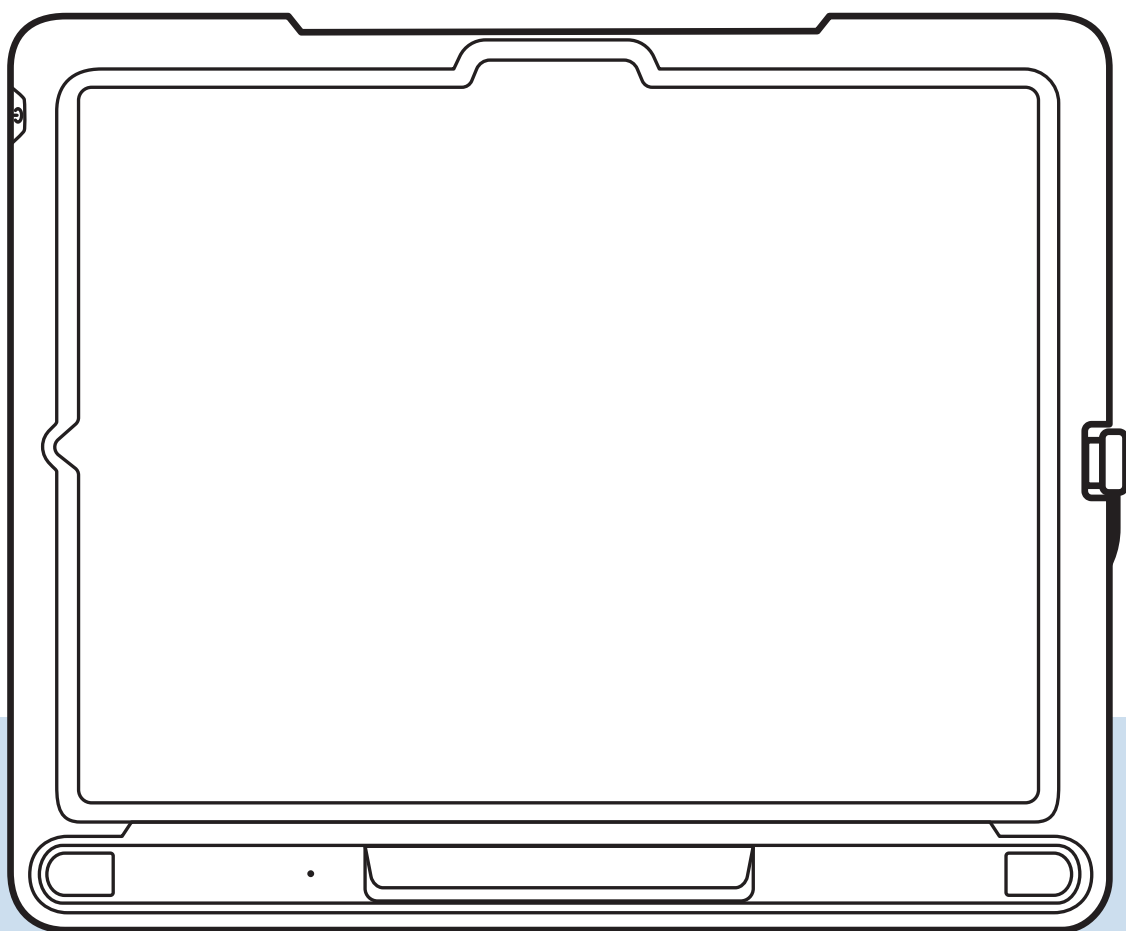
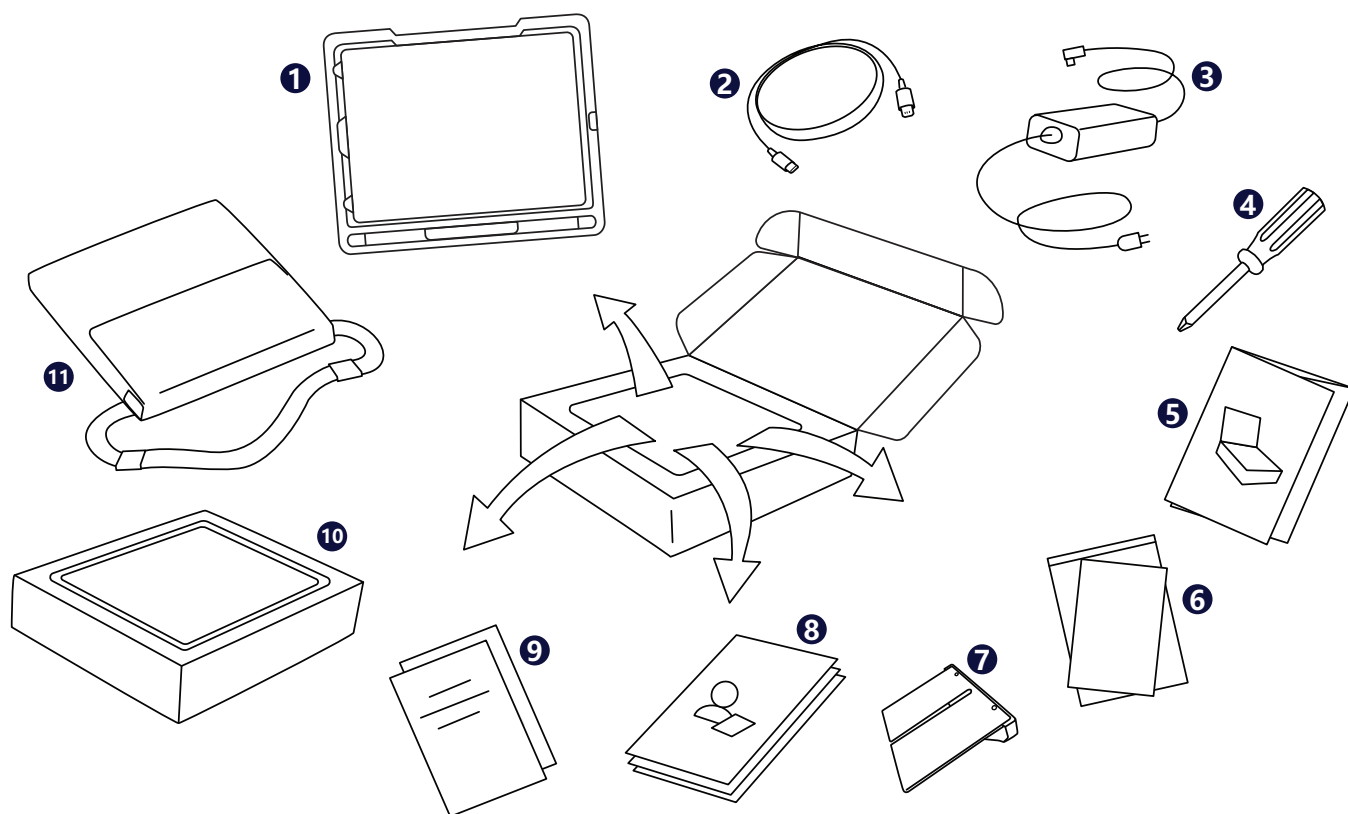


「TD Pilot (TD Snap<sup>®</sup> 搭載)」

# 基本操作ガイド



# 梱包物一覧



## ① 組み立て済みのデバイス

(iPad Pro、TD Pilotベース、保護ケース、ConnectIT/Rehadaptマウントプレート、接続ケーブル (USB-CからUSB-C) 、プリインストールされたバッテリー)

## ② 接続ケーブル ライトニング – USB C

## ③ ケーブル付き充電器

## ④ ねじ回し

## ⑤ 基本操作ガイド

## ⑥ 安全性とコンプライアンスに関する文書

## ⑦ 調整ブラケット

## ⑧ TD Snap®トレーニングカード

## ⑨ 保証書

## ⑩ iPadボックス (iPad充電器内包)

## ⑪ キャリーバッグ

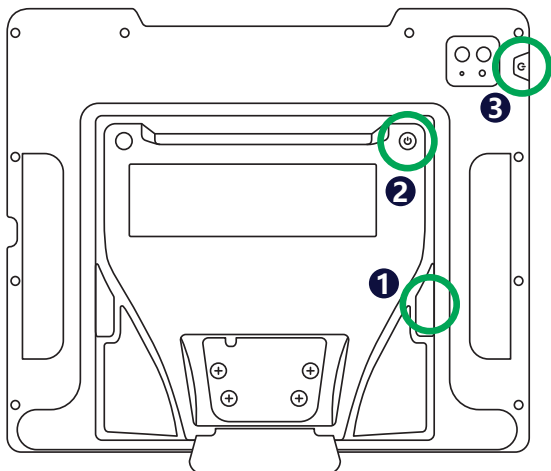
# さあ、始めましょう

この基本操作ガイドは、本デバイスを使ってコミュニケーションをとる人と、画面を触ったり本デバイスを動かしたりするヘルパーの2人を対象としています。手のアイコンがある部分は、ヘルパーが入力してください。目のアイコンのある部分は、視線を使用してデバイスにアクセスする人が入力する必要があります。本ガイドの手順を完了すると、視線を使用してTD Snap®アプリでコミュニケーションをとることができるようになります。

 ヘルパー

 ユーザー

## 電源オン



- ① ポートの保護カバーを開き、充電ケーブルをTD Pilotベースの側面にある充電ポートに接続します。次に、電源コードをコンセントに差し込みます。
- ② TD Pilotの背面にある電源ボタンを押して電源を入れます。その後、自動でiPadが起動します。
- ③ ほとんどのiPadは、TD Pilotベースの電源がオンになると電源がオンになります。iPadの電源がオンにならない場合は、iPadの電源ボタンを押して電源をオンにします。

## iPadの設定

画面の指示に従って、iPadを設定します。購入時に同梱されているTobii Dynavoxソフトウェアを受け取るには、セットアップ時に次の選択を行う必要があります。

- ① 言語と地域を選択します。
- ② [クイックスタート] 画面で、**[手動で設定]** を選択します。
- ③ Wi-Fi ネットワークに接続し、**次へ**を選択します。
- ④ [リモート管理] 画面で **[次へ]** を選択します。
- ⑤ Appleの利用規約に同意します。
- ⑥ 個人の好みに応じて、残りのセットアップの指示に答えます。

iPadの設定が完了すると、ホーム画面にアプリのアイコンが表示されます。

### 注記

リモート管理はMDMとも呼ばれ、Tobii DynavoxはソフトウェアやソフトウェアのアップデートをWi-Fi経由でiPadに送信できます。Tobii Dynavoxは、リモート管理によって、iPadのハードウェア仕様、OSのバージョン、インストールされているアプリ、セキュリティ設定に関する情報のみにアクセスできません。Tobii Dynavoxは、個人ファイル、写真、カメラ、マイク、位置データにアクセスできません。



### TD Pilot電源管理

iPadを充電するためには、外部電源に接続したときにTD Pilotの電源がオンになっている必要があります。

TD Pilotの電源が入っているときは、iPad画面がロックされているときでもアイトラッカーが常に有効になります。このため、TD Pilotの電源を入れ、外部電源に接続していない状態では、電池が消耗してしまいます。TD Pilotを使用しないときは、電源を入れたまま充電器に接続しておくことをお勧めします。

バッテリーのステータス情報は、**TD CoPilot > 設定 > バッテリー**で確認できます。

電源管理の詳細については、TD Pilotユーザーズマニュアルを参照してください。



ある時点で、ヘッドフォンを接続するかどうかを尋ねるポップアップメッセージが表示されます。**他のデバイスを選択します。**

## 視線入力の設定

### 視線入力用にディスプレイを設定

- 1 [設定]をタップします。



- 2 左側で、[ホーム画面とマルチタスク]カテゴリーをタップします。
- 3 右側で、[大きいアプリ アイコンを使用]を選択してアイコンを大きくします。
- 4 左側で、[画面表示と明るさ]カテゴリーをタップします。
- 5 右側で、[ダーク]をタップします。
- 6 右側で、下にスクロールして [テキストサイズ]をタップします。
- 7 [テキストサイズを変更]スライダーを右端まで移動します。



#### 注意

これにより、互換性のあるすべてのアプリケーションの文字サイズが大きくなります。

- 8 左側の[画面表示と明るさ]をタップして、[表示と明るさ]の設定に戻ります。
- 9 右側で、下にスクロールして[ズームの表示]をタップします。



#### 注意

この設定は、11インチ未満のiPadでは使用できません。

- 10 [大きなテキスト]を選択します。



### AssistiveTouchと視線との関係は？

AssistiveTouchは、画面に触れることが困難な人のために設計されています。AssistiveTouchメニューを使用すると、視線を使用して、タップやスクロールなどの「タッチ」機能を実行できます。また、ホーム画面やApp Switcherなどの視線でアクセス可能なショートカットも提供します。通常はジェスチャーでアクセスします。

## AssistiveTouchを設定

- 1 [設定]をタップします。



- 2 左側で[アクセシビリティ]をタップします。

- 3 右側で[タッチ]をタップします。

- 4 [AssistiveTouch]をタップしてオンにします。

視線が有効になりました視線の位置を示すポインターが表示されます。[AssistiveTouch]メニュー ボタンも画面に表示されます。



#### 注意

トップレベルメニューのカスタマイズを求められたら、[いいえ]をタップします。

- 5 [AssistiveTouch]メニューボタンを画面右上3分の1の位置にドラッグします。

## AssistiveTouchメニューのカスタマイズ

- ① 右側で、**[最上位メニューをカスタマイズ]**を選択します。
- ② **[+]**をタップして、アイコンの数を8に変更します。
- ③ **[通知センター]**をタップします。
- ④ リストの一番下までスワイプして、**[滞留を一時停止/再開の切り替え]**をタップします。リストの外側をタップして閉じます。
- ⑤ **[ジェスチャー]**ボタンをタップします。
- ⑥ スワイプし、**[メニューの移動]**をタップします。メニューの外側をタップして閉じます。
- ⑦ メニューが右に示すものと一致するまで、メニューアイコンの編集を続けます。



## 滞留コントロールの構成

- ① 左側で、**[アクセシビリティ]**選択します。
- ② 右側で、**[タッチ]**を選択します。
- ③ 右側で、**[AssistiveTouch]**を選択します。
- ④ 右側で、AssistiveTouchメニューの一番下までスワイプします。**滞留コントロール**をオンにします。



### 注意

AssistiveTouch トップレベルメニューのカスタマイズを求められたら、**[いいえ]**をタップします。

- ⑤ 秒の横にあるプラスまたはマイナス記号をタップして、滞留時間を 1.5 秒に変更します。



### ヒント

開始するには、この滞留時間を設定してください。必要に応じて、後で再び滞留時間を変更できます。

## iPad がロックされたら視線入力を有効にします

- ① 左側で、**Face ID とパスコード**を選択します。
- ② パスコードを入力します。
- ③ 一番下までスワイプして、**アクセサリ**をオンにします。

## デバイスを再起動してください

- ① 左側で**全般**を選択します。
- ② 下部までスワイプして**終了**を選択します。画面が黒くなるまでお待ちください。
- ③ Appleのロゴが表示されるまで上部のボタンを押し続けます。

## iPadの起動とロック解除

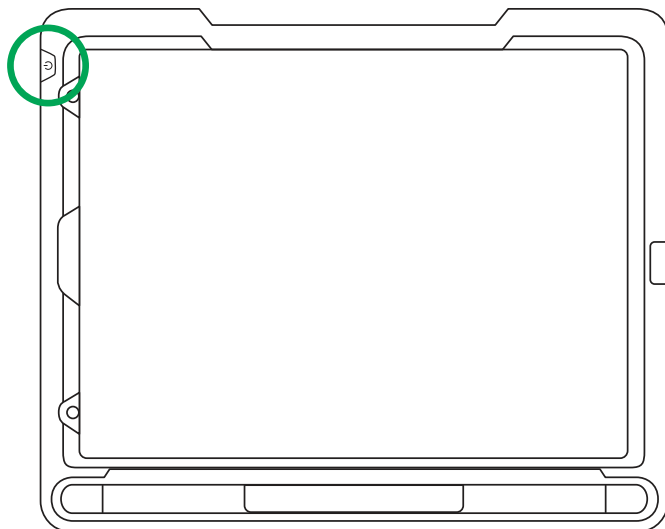
アイトラッカーがユーザーの目を検出すると、iPadは自動的に起動します。[AssistiveTouch]ボタンを選択し、次にHomeを選択して、iPadのロックを解除します。

今すぐ試します。

- ① 上部のボタンを押してiPadをロックします。
- ② しばらく画面を見てください。iPadが起動し、ロック画面が表示されます。
- ③ タップまたは目で[**AssistiveTouch**]メニューボタンを選択し、[**ホーム**]を選択します。



iPadのロックが解除されました。



### ヒント

デバイスのセキュリティを強化したい場合は、Face IDを使用することをお勧めします。Face IDを使用すると、毎回パスコードを入力せずにデバイスのロックを解除できます。**iPad OS設定 > Face IDとパスコード**でFace IDを設定します。

## TD Snap<sup>®</sup>を設定

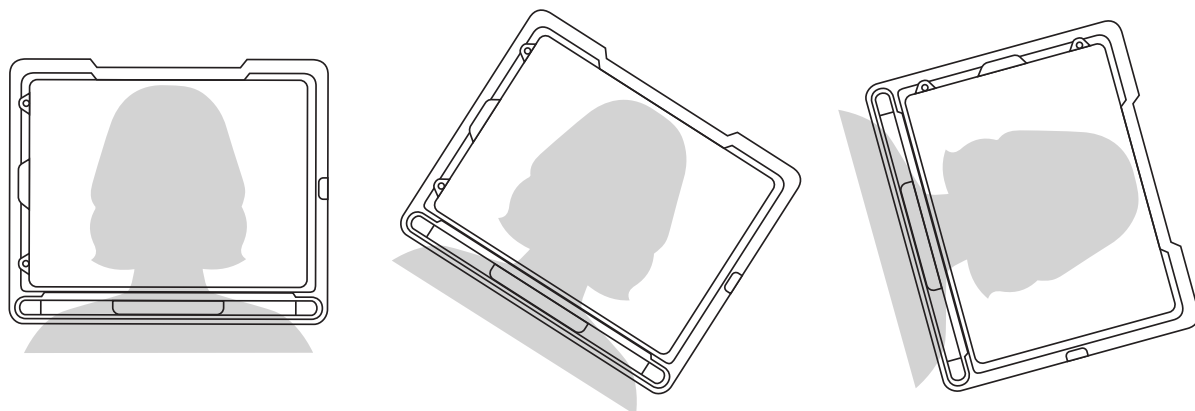
- ① TD Snap<sup>®</sup>アプリを選択します。



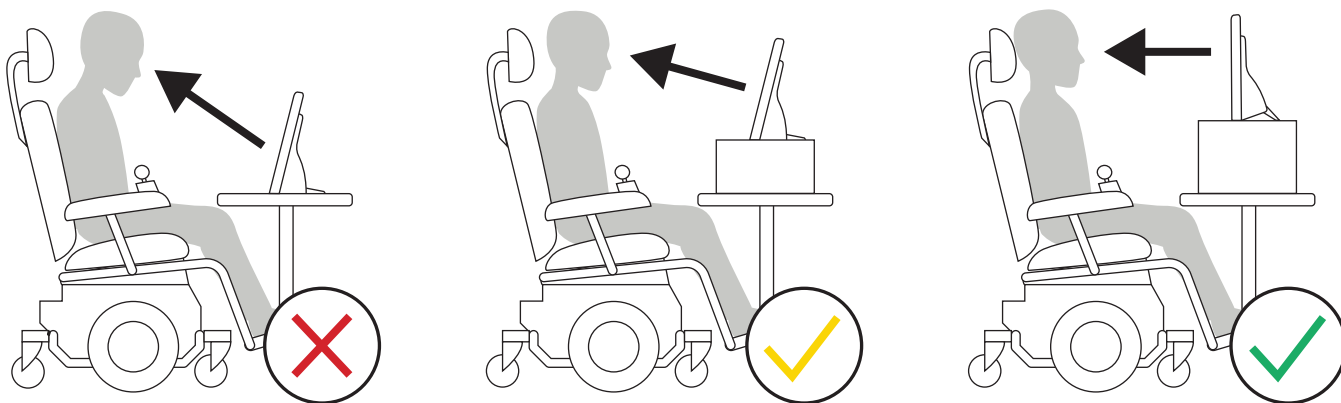
- ② 指示に従って、TD Snap<sup>®</sup>ユーザーを設定します。Eye Gazeアクセス方法を必ず選択してください。

## 取り付けと位置決め

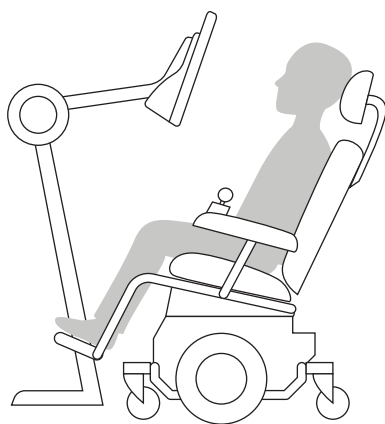
ユーザーが利用する体勢を整えアイトラッキングを使い始める準備をします。メガネを使用している場合は、メガネをかけているかどうか、レンズがきれいかどうかを確認してください。



TD Pilotを取り付けシステムまたはユーザーの前の安定した面に、ユーザーの目の高さか、それより少し下の位置に置きます。ユーザーの頭が左または右に傾いている場合は、それに合わせてTD Pilotを傾けます。画面の角度とユーザーの顔の角度が一致していることが重要です。ほとんどのユーザーは、テーブルや机に座っているときに、TD Pilotをテーブルの表面よりも高い位置に配置する必要があります。



次ページのキャリブレーション手順で、デバイスの位置を調整する必要がある場合があります。デバイスの位置は、常にユーザーに合わせて調整します。



### 注意

デバイスを正確に配置するには、一日中、利用できる体勢を簡単に調整できるような取り付けシステムが最適です。床置き、机置き、車いすに装着など、さまざまな取り付け方法があります。[TobiiDynavox.com](https://www.tobii.com/dynavox) をご覧いただくか、お近くのTobii Dynavoxパートナーにお問い合わせください。



# キャリブレーション

① CoPilotアプリをタップします。



② CoPilot の画面上の指示に従って、アイトラッカーをユーザーの目に合わせてキャリブレーションします。

③ 支援者はキャリブレーションが終了したら、画面下から上にスワイプしてホーム画面に戻せます。ユーザーはアシスティブタッチメニューの「ホーム」ボタンを選択し、iPadのホーム画面に戻ることができます。

## 準備完了!



これで、TD Pilotを使用する準備が整いました。TD Snap®を起動してコミュニケーションを開始します。

## TD Snap®トレーニングカードに進む

TD Snap®トレーニングカードを使用して設定を続けます。トレーニングカードでは、TD Snap®の機能、基本的な編集方法、データのバックアップ、およびTD Snap®を日常生活に取り入れるために役立ついくつかのアイデアについて説明します。



TD Snap®トレーニングカード

[qrco.de/bdqjp](https://qrco.de/bdqjp)



### ヒント

TD Snap®視線設定をカスタマイズするには、**TD Snap® > 編集 > ユーザー > アクセス (使用) 方法の順**に選択します。

## その他のリソース



**myTobiiDynavox**  
[mytobiidynavox.com](https://mytobiidynavox.com)



**Apple**  
[apple.com/jp/accessibility](https://apple.com/jp/accessibility)



**TD Facebook Community**  
[qrco.de/TDFB](https://qrco.de/TDFB)



**ソフトウェアトレーニングカード**  
[qrco.de/be9m4o](https://qrco.de/be9m4o)



**TD Pilotユーザーマニュアル**  
[qrco.de/PilotDocs](https://qrco.de/PilotDocs)



**TD Pilotサポートページ**  
[qrco.de/PilotHelp](https://qrco.de/PilotHelp)



**追加サポート**  
サポートについては、最寄りの  
Tobii Dynavoxパートナーにお問い合わせください。  
[qrco.de/partnersJP](https://qrco.de/partnersJP)



**ドキュメント**  
TD CoPilot > 設定 > ヘルプ